※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２０

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選　現代の国語」　（東京書籍）						
副教材等	三訂版　入試頻出漢字＋現代文重要語彙集めＴＯＰ２５００（いいずな書店） 最新国語便覧（浜島書店） 三訂版　プログレス　現代文　総演習（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代の国語では「言語」・「文化」・「経済」・「生物」・「情報」等の文章を学習します。これらの教材を通して文章の主題を正確に「読む能力」を向上させるとともに、自分の意見や考えを他者に伝え、他者の意見をしっかりと聞き、自分の考えをより発展させるために「話す能力・聞く能力」・「書く能力」を身に着けてください。大学入試や就職では、主題を正確に読み取る力とともに語彙力や作文力が必要となってきます。様々な文章に触れることで、言語感覚を磨き、語彙力を養成してください。授業内外を問わず、知らない漢字や単語等に出会うことがあれば、こまめに辞書を引いて調べることを心がけましょう。定期テストや小テスト、日々の課題にまじめに向き合い、学習計画をしっかり立てて、取り組むようにしてください。

２　学習の到達目標

言葉による物の捉え方及び考え方を働かせ、言語活動を通して、的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、それらを活用する能力を養う。

（２）論理的に考える力や、自らの考えをまとめる力、それを他者に伝える力を伸ばすことで、他者と積極的にかかわり、自分の思いや考えを広げ深めることができるようにする。

（３）言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、読書を通じて自己を向上させていく資質を養い、我が国の言語文化の担い手として言葉を通して他者や社会にかかわろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、それらを活用するようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者と積極的にかかわり、やりとりをする中で言語力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて、積極的に他者や社会にかかわったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら効果的に表現し、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、自己を向上させようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	作品の主題について読み深める ［教材］ まだ知らない自分に出会う	a：筆者の考える「対話」について理解している。 b[書]：文章の内容や構成を正確に捉え、自分の考えを持ち、他者に的確に伝わるよう書くことができる。 c：本文を身近な話題として捉え、内容を読み取ろうとすることができる。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート
	対比関係を読み解き、論旨を正確につかむ ［教材］ 届く言葉	a：「届く言葉」「届かない言葉」の違いを、正確に理解している。 b[話/聞]：「届く言葉」「届かない言葉」それぞれの特徴を踏まえ、個人の意見の持ち他者にわかりやすく伝えることができる。 c：筆者の意見を踏まえて自分の考えを深め、表現の仕方を工夫して伝えようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	対比関係を読み解き、論旨を明確につかむ ［教材］水の東西	a：東西の対比関係を用いながら、日本の文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握し、要旨を理解している。 b[書]：東西の文化の違いについての自分の考えを持ち、他者に的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：個別の事例を一般化する筆者の論理展開について表現を工夫しながらまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	筆者の意見に触れ、自己の考えを持つ ［教材］今ここにある無数の未知	a：筆者の「旅」についての主張を的確に読み取る。 b[読]：文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張を通して、自らと「世界」とのかかわり方に対しての考察を深め、自分の人生観を深めようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート
	主題に至る本文の構造を把握し、主張を正確に捉える ［教材］不思議な拍手	a：本文中に書かれてある、筆者の推測に注意しながら、筆者の主張を正確に捉えようとしている。 b[話/聞]：「娘さんのことを分かっている」という筆者の考えに対してそれぞれで意見をだしあうことで、本文の内容理解に努める。 c：筆者の主張に対して自分なりの意見を持ち、客観的に理由をもとに話し合おうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート
	論理の展開や接続の仕方を理解する ［教材］生物の多様性とは何か	a筆者の考える「ヒトの分際」について注意しながら読み、その環境問題に対する筆者の立場を理解する。： b[書]：筆者のいう「ヒトの分際」を的確に捉えるとともに、サステナブルな地球環境を保全することについての自分の意見を述べることができる。 c：筆者の考えを基にあらゆる資料等を踏まえて、自らの意見を粘り強く書こうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	論理の展開に注意しながら、筆者の考えを読み解く ［教材］言葉は世界を切り分ける	a：筆者の考える「言葉を使える知り方」について理解し、言葉への理解を深める。 b[書く]言葉の使える知り方とはどういったことかをまとめ、他者に的確に伝わるように表現している。 c：本文に書かれている内容を身近な例から考え、内容を粘り強く考えようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	事例に即して内容を正確に読み取る。 ［教材］「無駄」と進化	a：筆者の考える遺伝においての「無駄」とはどういうことか理解する。 b[読む]：文章の構成や具体例の用いられ方などを的確にとらえることができる。 c：主題について粘り強く読み取ろうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期	内容を正確に読み取り、自分の考えを持つ。 ［教材］ 真の自立とは	a：筆者の考える「自立」と一般的に考えられている「自立」の違いを読み取る。 b[書く]：本文の内容を通して、「自立」について考え、要点や要旨をまとめることができる。 c：主題について自分の考えをしっかりと持ち、まとめようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	筆者の考えの変化をとらえ、その理由をよみとく ［教材］ まちの豊かさとは何か	a：筆者の考える「豊かさ」とはどういうものか正確に理解している。 b[話/聞]：文章の内容や構成を的確にとらえ、個人の意見の持ち他者にわかりやすく伝えることができる。 c：筆者の意見を踏まえて自分の考えを深め、表現の仕方を工夫して伝えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	対比関係を読み解き、論旨を明確につかむ ［教材］人工知能はなぜ椅子に座れないのか	a：人工知能と人間との認知の対比をしっかり読み取り、理解している。 b[読]：文章の構成に注目しながら、筆者の考えを読み取ることができる。 c：筆者の意見・考えを粘り強く読み解こうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	比喩や例示などの修辞を知り、豊かな表現方法を学ぶ。 ［教材］自立と市場	a：筆者が用いる比喩や例示などを通して、「自立」と「市場」の関係をとらえる。 b[読]：本文中にて例示されている事柄を通して、筆者の言いたいことを正確にとらえることができる。 c：筆者の「自立」と「市場」の関係性について粘り強く理解しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	時代や社会について考える態度を養う。 ［教材］少女たちの「ひろしま」	a：写真家と会う前と後での筆者の思いの変化について理解している。 b話/聞く]：実際に被害にあわれた方の衣服の写真と本文の内容を踏まえて、自分の意見を他者に伝わるよう話し方を考えるとともに、他者に意見を受け入れる素地を作る。 c：本文の内容をふまえ、自分の考えを他者に伝わるよう記述しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	筆者の考えを正確に読み取る ［教材］白	a筆者の考える「白」に対する考え方を理解する。: b[書く]:自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c:筆者の考えを的確に理解したうえで、表現を工夫しながらまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	対比に注意しながら、作品の主題を読み取る。 ［教材］時間と自由の関係について	a:「自在に時間を配分する自由」と「いまという時間を自在につくりだす自由」の違いを理解している。 b[読む]文章の内容や構成、具体例の用いられ方などを的確に踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。 c:本文に書かれている内容を身近な例から考え、筆者の意見を正確にとらえようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	筆者の体験談を踏まえて、筆者の考えを読み取る。 ［教材］共鳴し引き出される力	a:筆者の考えを正確にとらえ理解する。 b[書く]:自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:主題について粘り強く読み取ろうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（２０）時間

・書くこと　…　（３０）時間

・読むこと　…　（２０）時間